

BEST AVAILABLE COPY

①日本国特許庁

公開特許公報

①特許出願公開

昭54-36924

②Int. Cl.³
G 03 C 3/00

識別記号

②日本分類
103 B 9
103 C 5府内整理番号
6791-2H

④公開 昭和54年(1979)3月19日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑥写真フィルム収納容器遮光部材の接着方法

下師岡字下野103の1 オリジン電気株式会社瑞穂工場内

②特 願 昭52-102728
②出 願 昭52(1977)8月29日
②發明者 片山正雄
東京都西多摩郡瑞穂町大字長岡④出願人 オリジン電気株式会社
東京都豊島区高田1丁目18番1号

12. 案

1. 発明の名稱

写真フィルム収納容器遮光部材の接着方法

2. 特許請求の範囲

オゾー級表面のフィルム出入り口に沿つて、
帯状の遮光接着剤を巻布したその上に、直に
その表面に吸着性接着剤を巻布した。被状
に作られた多孔よりなるバイルリボン束はあら
かじ、半端で巻はる複数の樹脂またはゴムのフ
ィルムかシート、取替遮光は複数の樹脂または
ゴムの遮光フィルムかシート等に遮光部を計
算が施してある帆毛リボンを貼り付けること
により空気を遮断し、硬化するのと同時に特許
とする写真フィルム収納容器遮光部材の接着方
法。

3. 発明の詳細な説明

本発明は写真フィルムの収納容器遮光部材の
接着方法するものである。
通常写真フィルム収納容器には、瓶瓶、バト
ローネ等があるが、その例も、写真フィルム

を引出す部分には空がフィルム内部に通入し、
遮光させないと、フィルムを引出すり易が
したりする際にフィルムに端をつけるのを助ぐ
意味で遮光部材として柔かい黒色のバイルリボ
ンをオゾン系の有機溶剤型の接着剤を用い
て貼付けているが、有機溶剤を使用する事で、
溶剤毒性、大気公害等非常に無い問題がある
が、特にオゾン系の接着剤は、その毒性和
して毒性はノルマルヘキサン、トルエン等の有
機物質が使用される場合が多く非常に無い。
又、火災に向ても引火点の如めて低いノルマル
ヘキサン等が使用されており極めて危険である。
本発明では有機溶剤を用いない無機樹脂の機
器接着剤を用いているために、溶剤毒性、大
気公害がなく好ましい。又、引火点もかなり高
くなるので火災に対する危険は非常に少くなる
。而も他の接着剤は空気を遮断する事により、
硬化するため、バイルリボンや、帆毛リボン等
を貼り付ける事により空気を遮断出来る心
で作業工場上有利である。

BEST AVAILABLE COPY

3 発明の詳細な説明

本発明はモーターを逐次回転させてフィルムのリーダー部を送るようしたモータードライブ装置のフィルム送り装置に関するものである。

6×7版のような大きいサイズのロールフィルムは、裏紙の上にフィルムが保持され、スプールに巻き付けられている。この裏紙は、写真フィルムの両端からみ出るよう長くなっている。この裏紙フィルムの先端にはみ出た裏紙の部分は、リーダー部と称されている。このリーダー部は撮影を行なうことができないため、これを強制的に送る必要がある。そのため、フィルムを横横して裏紙を離してから、フィルム送りを行なつたときには、リーダー部に相当する長さだけ送られると、巻止めがかかり、これ以降は1脚送られる毎に巻止めがかかるような巻止め装置がカメラに設けられている。

カメラ側が巻止めがかかりときには、モーターが過負荷になるから、これを検出して送りを解除し、モーターを停止させるようにならざる特徴とするものである。

すなわち、本発明はリーダー部の送りに関しては、カメラ側の巻止め信号でモーターの回転を制御するようになしたものである。これにより、トラブルを起すことなくモータードライブ装置を作動させることができる。またリーダー部を自動的に送るとができるから便利である。

なお、本発明はスプールに巻き付けた大きなサイズのロールフィルムだけでなく、パトローネに入つた35mmのロールフィルムの空送りにも用いることができる。

以下、図面を参照して本発明の実施例について詳細に説明する。第1図において、シャンター終了検出回路10は、カメラのシャンターが閉鎖されたときに、シャンター終了検出信号を出すようになつてある。具体的には、シ

特開昭54-36925(2)

従来のモータードライブ装置では、1脚分に相当する長さだけフィルムが送られると、モーターが停止するとともに、シャンターのシャッターブラッカが行なえるようになつてある。

したがつても、モータードライブ装置でリーダー部を1脚ずつ送つてゆくと、送りの途中でカメラ側の巻止めがかかりてしまつ。この巻止めがかかると、モータードライブ装置の方は、送りの途中であるため、モーターがONしたままであり、しかもシャンターレリーズも行なえなくなり、操作不能となる。

本発明は上記事情に鑑み、フィルムのリーダー部を逐次的に送ることができるようしたモータードライブ装置のフィルム送り装置を提供することを目的とするものである。

本発明の送り装置は、送りスイッチによつて作動する送り制御回路を設け、この送り制御回路からの信号がモーター駆動制御回路に送られている構成、フィルムが1脚分送られた場合でもモーターを駆動回転させ、そして

シャンターに連動して断じるスイッチ、あるいはシャンターを開鎖するマグネットからの信号によつて停油する半導体スイッチング回路を用いている。

このシャンター終了検出回路10の信号は、モーター駆動用フリップフロップ11のリセット側入力端子Rに送られる。このモーター駆動用フリップフロップ11の出力端子はモーター駆動回路12が接続されている。このモーター駆動回路12は、モーター13と直列に接続された半導体スイッチング回路から構成されており、モーター駆動用フリップフロップ11の出力信号によつてON・OFFする。

前記モーター13はカメラ側のフィルム巻上げ機構に連結され、フィルムを送るとともに、シャンターをチャージするようになつてある。巻上げ終了スイッチ14は、モーター13が回転してフィルムが1脚分送られたときに開閉して巻上げ終了検出信号を出すよう